

志木二中だより



平成30年度 7月号
志木市立志木第二中学校

平成30年6月29日(金)
志木市館1-3-1 TEL 048-473-2379

主体的な学びを

校長 本 庄 真

サッカーワールドカップが始まり、日本が初戦で強豪コロンビアに勝ち大いに盛り上がりを見せ、今後の期待も膨らんでおります。時を同じくして、学校総合体育大会朝霞地区予選も行われ、本校の各運動部活動も躍動しました。事前の壮行会の様子や試合当日の写真がホームページの「学校生活」に掲載されていますので、ぜひご覧ください。

県大会出場を決め、このあとも試合が続く部活動もありますが、多くの3年生は部活動を引退して学業に専念することになります。そして、周囲の人から「切り替えが大事だよ。」と言われていていると思います。さて、何をどう「切り替える」のでしょうか。今まで部活動に費やしていた時間を勉強に充てる、それだけでいいのでしょうか。部活動の時間が空けば成績がぐんぐん上がるのでしょうか。そうではありませんね。意識の問題になります。数か月後に直面する進路選択に向けて、目標をもち、何をいつまでにすべきか計画を立て行動に移さなければなりません。その時に大事になるのが「主体的な学び」です。やる事がなくなったので仕方なく勉強するのでは効果は出ません。「自らの道を自ら切り拓いていくんだ」という積極的な学習姿勢が成績の向上につながります。生活習慣と共に気持ちを大きく切り替えないといけません。

大会を終えてボーっとしてしまっている人もいるかもしれませんが、修学旅行をきっかけとして、うまく切り替えられるといいですね。

私の経験上、①実際に高校に出向いて、行きたい高校、目標を決める。(途中変更はもちろん可) ②自分の現状を知る。得意、不得意科目や合格ラインとの差など。③親に自分の適性(どんな学校が合うか)などを聞いてみる。④息抜きも必要。今まで体を動かしてきた人は時には適度な運動を。このあたりがしっかりできると主体的な学びにつながるはずです。大会が続いたり文化部でまだ引退しなかったりする人も焦る必要はありません。一つのことをやり遂げられる人は、他のこともやればできると一般的に考えられています。企業の就職試験などで小さい頃から何かを続けてきて一芸に秀でた人を採用したがるのもこういうところにあります。(教員採用試験でも同様です。)最後までやり遂げ、そのあとしっかり切り替えてください。もちろん勉強もできる範囲で並行していくことは大切です。



1・2年生にも言えることです。部活動だけでなく、今熱中していることをしっかりやっていくことで、それが後々必ず力となり生きてきます。夏休みを有意義な時間に。ただその前に期末テストがありますので、こちらも全力投球でがんばりましょう。

保護者・地域の皆様、引き続き本校への温かいご支援をよろしくお願いいたします。